

美術学部

近現代美術史・大学史研究センター Geidai Archives Center of Modern Art



藝大コレクション展 2020 所蔵資料展示

会期 2020年9月26日(土) - 10月25日(日)

会場 東京藝術大学大学美術館 本館 展示室1、B1 エレベーターホール

学史関連資料

①「明治二十三年九月(ママ) 第一回入学生在学証書教場掛」簿冊

明治44年1月25日の火災で焼け残った、東京美術学校開校当初の在学証書の綴り。明治22年2月に入学した第一期生には、横山秀麿(大観)、塩沢峯吉(大村西崖)、下村晴三郎(観山)、藤岡注多良(六角紫水)らがいた。

②「従明治二十二年至同二十九年 東京美術学校年報 一 東京美術学校」簿冊

毎年文部省に提出した学校運営に関する報告書の綴り。

③「大正二年十一月 故岡倉覚三君追悼会関係資料綴」簿冊

大正2年11月15日に開催された、東京美術学校第二代校長岡倉覚三(天心)の追悼式に関する書類の綴り。

④ 岡倉天心追悼会の案内状配布先名簿

追悼会の案内状を送付するために作成された名簿。工学博士の中澤岩太、小説家の夏目金之助(漱石)の名前がみえる。

⑤ 岡倉天心追悼会の案内はがきと返信はがき

追悼会の案内状と、天心の薫陶を受けた日本画家の木村武山、天心に見出されて東京美術学校彫刻科の教員となった竹内久一から返信されたはがき。

⑥ 岡倉天心追悼会の出席者芳名帖

192名が出席した追悼会では、法隆寺貫主佐伯定胤の読経供養、追悼文朗読及び演説が行われた。

⑦「昭和六年十二月六日 前東京美術学校校長 岡倉覚三先生銅像除幕式記念 大塚技芸社製」

岡倉天心記念銅像除幕式で配られたはがきセット。銅像の原型製作は日本美術院の平櫛田中、銅像が安置された六角堂の設計は東京美術学校建築科教員の金澤庸治が担当した。

芸祭関連資料

⑧ 東京芸術大学芸術祭 ポスター (昭和24年)

昭和24年5月、東京美術学校と東京音楽学校が統合し、東京芸術大になって初めて開催された芸術祭のポスター。

⑨ 「会期 昭和24年 自十二月一日 至十二月七日迄 第一回東京藝術大学藝術祭 美術学部
部展覧会総目録」

昭和24年に開催された芸祭のパンフレット。

⑩ 「1956 東京芸術大学芸術祭案内」

昭和31年に開催された芸祭のパンフレット。

⑪ 「art・art」

昭和31年に開催された芸祭のパンフレット。

⑫ 「東京芸術大学」

平成7年に開催された芸祭のパンフレット。

⑬ 「芸祭」

平成9年に開催された芸祭のパンフレット。